

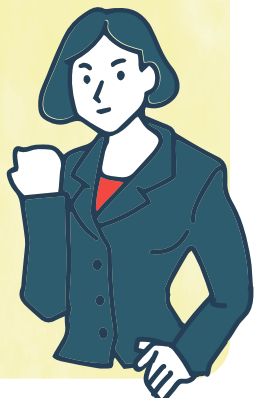


子どもたちが あなたを待っています！

教員のなり手不足が全国的な課題となっています。定年退職者が増え、採用予定者数が高止まりする一方、なり手不足の状態が続いており、長崎県も例外ではありません。教員が不足してしまうと、現役の先生たちの負担が増えるだけでなく、授業や学校活動に支障が生じ、子どもたちにも悪影響が出る可能性があります。長崎県は、なり手不足の解消のため、「ペーパーティチャーセミナー」を開催します。

教壇に立って、
子どもたちと一緒に
輝いてみませんか

かつて教壇に憧れを持っていた人たちにも、ぜひとも足を運んでもらいたいです。皆さんのことを「長崎っ子」が待っています



ペーパー ティチャー セミナー開催

日時 **7月6日(土)**
13:30~16:00
(県庁1階エントランスホール)

「ペーパーティチャー」とは

教員免許はあるが

- ・まったく教職経験がない
- ・教職経験はあるが離職した
- ・有効期限超過で失効した方たちを指します

さらに以下の方もお待ちしております

- ・免許は持たないが自分のスキルを活かして教員になってみたい方



参加無料

当日参加OK



事前申し込みは
QRコードから！

セミナーの内容 三つのブースに分かれ、仕事内容の説明や相談に対応します。

- ブース1 仕事内容について、「小学校」「中学校」「高校」「特別支援学校」別に説明
- ブース2 服務や福利厚生、休暇制度、給与、免許について説明
- ブース3 個別相談(何でもお気軽にご相談を)

これまでの参加者の声

現職の話も聞けて、
あきらめかけていた
教職への希望が見え
てうれしかったです

ずっと使っていな
かった免許の取り扱
いについて確認する
ことができてよかつ
たです

子育てとの両立がで
きるのか不安だった
ので話を聞けてよ
かった

給与や勤務時間、
仕事内容、採用に
ついて、詳しく聞く
ことができました



前田美弥子先生ってどんな先生？

2006年に特別支援学校に赴任し、3校で障害のある生徒に音楽などを教えてきました。2度の育休を経て、現在は心身に障害のある生徒が通う学校で奮闘中です。

先生のリフレッシュ方法

ドライブに出かけます。子どもたちと一緒に日帰り温泉を楽しみ、おいしいものを食べてリフレッシュ！休日の昼寝で体力を回復させるのも好き。

今回紹介するのは
桜が丘特別支援学校の

前田美弥子先生

仕事と子育てをリンク

Teacher's File

長崎の学校で生き生きと働く
先生たちにスポットを当てます

教員を目指したきっかけ

中学校の音楽教諭を目指していましたが、大学4年時のカリキュラムで特別支援学校の「介護等体験」をしました。そこで出会った子どもたちのかわいらしさや新たな気付きが印象深く、「私にもできることがあるかも」と考えるように。たった2日間の経験が、今の仕事につながっています。

この仕事に就いてよかったことは

生徒はもちろん、保護者や同僚からも多くの「学び」があります。「どうやったらできるようになるのか」「楽しく学べるのか」という課題に対する答えを日々教えてもらっています。特別支援学校では、一つのクラスを複数の先生が担当するため、協力しながら学習環境を作り上げていけるのも良い点です。

子育ての経験が仕事に与えた影響は

これまで学んできた「人間の発達」について、実体験を通して理解できることが増えました。仕事と育児をリンクさせることで、さまざまなヒントを得ています。同時に子育ての大変さも痛感。「先輩ママさん」に対する尊敬の念が深まり、生徒たちを大切に預かるという気持ちが一層強くなりました。